

講師 株式会社ロジテック
代表取締役



川村 将臣 氏

キャムコムグループ（元総合キャリアグループ）に入社後、バイトレ事業の創業メンバーとして参加。その後、バイトレの代表取締役を務めたのちにロジテックを設立し、代表取締役として現在に至る。ロジテックでは「人」と「場所」の資源と配送請負委託会社などとの連携を行うプラットフォームであるロジパレサービスを提供し、社会的な物流課題の解決を推進している。

講師 株式会社ROMS
代表取締役社長



前野 洋介 氏

三井物産でキャリアをスタート。その後米国ロボットスタートアップへ出向、経営・事業開発を担当。2019年、自動化/ロボットスタートアップである株式会社ROMSを創業、以降、代表取締役社長に就任。

講師 株式会社船井総合研究所
製造テクノロジーDXユニット



シニアコンサルタント
進藤 孝明

大学院卒業後、日系設備メーカーで設備開発、構想設計、PMに従事。その後、大手EC企業での設備導入、保全管理、予知保全の開発や導入、データを活用した設備稼働率改善などを手掛けたのちに、ロボットメーカーにて仕様決定から導入までのPMを手掛けてきた。現在は設備の構想設計から稼働後の生産データ分析、稼働監視、予知保全、運用改善について、経験だけでなく根拠に基づいた提案と支援を行っている。

講師 株式会社船井総合研究所
製造テクノロジーDXユニット



リーダー
徳竹 勇兵

日本大学卒業後、鑄造メーカーの生産技術関連部署にて12年間従事。生産設備導入を中心に、近年では画像解析や力覚センサーを用いたロボットシステムの構築や生産ラインと直結した全自動の後処理工程ラインの導入を手掛ける。生産データ分析や作業分析等、現場経験を活かした現場目線のロボット活用支援を行っている。

- 講座内容はすべて同じです。ご都合のよい日時をおひとつお選びください。

開催日

2024年6月17日(月)
2024年6月26日(水)
2024年6月27日(木)

開催方法

オンライン開催

お申込み期日

銀行振込み : 開催日 6 日前まで
クレジットカード : 開催日 4 日前まで
※祝日や連休により変動する場合もございます。

開催時間

13:00～15:00 (ログイン開始 : 開始時刻の 30 分前～)

受講料

一般価格 税込 11,000 円 (税抜 10,000 円) / 1 名様 会員価格 税込 8,800 円 (税抜 8,000 円) / 1 名様

●会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長 online プレミアムプラン (旧 : FUNAI メンバーズ Plus) へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。

お申込み方法



【QRコードからのお申込み】 右記QRコードからお申込みください。



【PCからのお申込み】 <https://www.funaisoken.co.jp/seminar/113353> 船井総研ホームページ (<https://www.funaisoken.co.jp>) に
右上検索窓に「113353」をご入力し検索ください。

E-mail seminar271@funaisoken.co.jp TEL 0120-964-000 (平日9:30～17:30)

※よくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください。※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。



工場の生産性UPを考える

工場内 物流自動化 セミナー



工程内の部材管理・搬送工程の自動化を行い、労働力不足を克服する手法!

「小型自動倉庫とロボットの無人稼働でピッキング
業務の繁忙期の残業時間6時間/日をゼロに!」

株式会社ロジテック
代表取締役 川村 将臣 氏



工場内物流の自動化と成果を出すための戦略 お問い合わせNo.S113353

主催



サステナブルな成長を促す。

Funai Soken

株式会社船井総合研究所 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル



当社ホームページからお申込みいただけます。(船井総研ホームページwww.funaisoken.co.jp)右上検索窓に「お問い合わせNo.」を入力ください。→

113353

工場内物流自動化 セミナー

このようなお悩みを感じていませんか？

Case1

工場内の工程のムリ・ムダ・ムラ作業を減らしたい。工程間搬送・在庫管理を見直すことで省力化・無人化を目指したい。

Case2

自動倉庫やロボットを活用して、自動化を推進したい。属人的な業務が多く高齢化してきているため、自動設備を活用したい。

Case3

設備やロボットを導入したいが、進め方がわからない。設備の選定のポイントや導入後の維持管理方法がわからない。

作業者と自動設備が共存して生産量UP、省力化を達成する方程式

自動化したときに、最も費用対効果の出る製品・作業を分析！

Point1

製品・作業分析・導線分析を行い投資枠を設定する

低コストでロボット導入を実現！

Point2

補助金を活用して低コストで自動化設備を導入する

熟練作業者の手を空け、生産性を上げる！

Point3

作業者と設備を共存させて、設備を最大限使い倒す

第2 講座詳細

「自動倉庫＋ロボット」を導入し生産性向上と働き方の変革に成功した事例の紹介



- 設備とロボットを夜間に無人運転させることで、作業者の残業時間を0時間に削減！
- システムで対応できる作業を夜間稼働として日中では難易度の高い作業を人員にて対応することで効率の高い業務を実現！
- 設備導入における作業者の意識の変化と安定稼働させるためのポイントについての紹介！

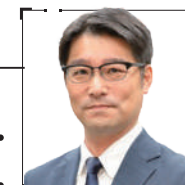
本セミナーでは以下のことが学べます！

第1 講座

「工場経営者のための工程間搬送の省力化・無人化成功のポイント」

- 講座内容 ① 自社に最適な工場内物流・工程間搬送を省力化・無人化システムにするには？
- 講座内容 ② 工程間搬送の省力化・無人化で生産性を向上し投資対効果を得るには？
- 講座内容 ③ 自動化設備・ロボットを最大限活用するために必要となるシステムや教育とは？

株式会社船井総合研究所
製造テクノロジーDXユニット シニアコンサルタント
進藤 孝明



第2 講座

「小型自動倉庫とロボットの無人稼働でピッキング業務の繁忙期の残業時間6時間/日をゼロに！」

- 成功事例-① 工場の肝となる在庫管理の自動化
- 成功事例-② 働きやすさを改善する重量物運搬作業・単純作業のロボット活用
- 成功事例-③ 工場・倉庫の品質を向上する仕分け搬送の自動化
- 成功事例-④ 工場搬送全体の稼働状態を最適化するためのシステム導入
- 成功事例-⑤ 常に最適な状態で設備を運用するための保全業務のDX化



株式会社ロジテック
代表取締役 川村 将臣 氏



株式会社ROMS
代表取締役社長 前野 洋介 氏

第3 講座

「工場内物流・工程間搬送の自動化・無人化 社長が明日からすべきこと」

- 講座内容 ① 工場内物流・工程間搬送の自動化・無人化を成功させるステップ
- 講座内容 ② 投資対効果をより良くするための社長の仕事
- 講座内容 ③ 社長が行うべき明日からの実践項目

株式会社船井総合研究所
製造テクノロジーDXユニット リーダー
徳竹 勇兵



セミナーでは、実際の成功事例とともに、上記のポイントについて徹底解説いたします！ セミナー詳細は裏面へ！